

Denka

デンカ株式会社

■本社

アグリプロダクツ部
〒103-8338 東京都中央区日本橋室町2-1-1
(日本橋三井タワー)

TEL(ダイヤルイン)03-5290-5055

<http://www.denka.co.jp> 



■支店

札幌支店
〒060-0062 札幌市中央区南二条西2-18-1 (NBF札幌南二条ビル)
TEL : 011-281-2301

東北支店
〒980-0014 仙台市青葉区本町1-10-3 (仙台新和ビル)
TEL : 022-223-9191

名古屋支店
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-24-20 (名古屋三井ビルディング新館)
TEL : 052-571-4546

大阪支店
〒530-0017 大阪市北区角田町8-1 (梅田阪急ビルオフィスタワー)
TEL : 06-7176-7448

福岡支店
〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-35 (福岡祇園第一生命ビル)
TEL : 092-263-0839

くみあい

地力増進法指定資材
腐植酸苦土肥料

アツミン

Net.20kg ポリ袋

腐植酸補給で元気な土づくりを!!



販売  JAグループ

製造 **Denka**

アヅミンとは？

肥料登録と土づくり資材の指定を受けています

袋の裏面に表示してあります。

地力増進法に基づく表示

土壌改良資材
の 種 類

腐植酸質資材

生産業者保証書

登録番号 生第83969号
肥料の種類 腐植酸苦土肥料
肥料の名称 3.0腐植酸苦土肥料

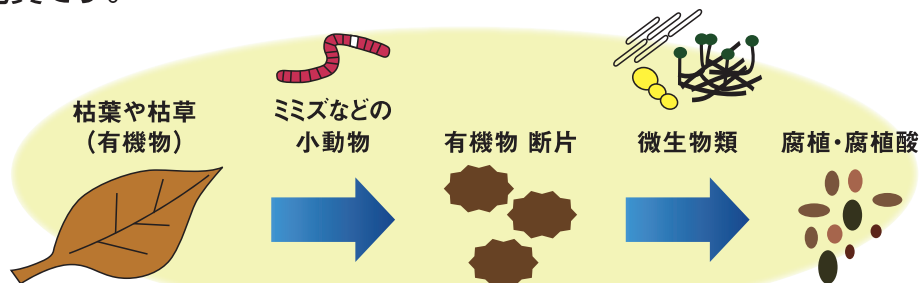
アヅミンの成分

腐植酸を約**50%**含んでいるのが特長です。

保証成分		含有成分
く溶性苦土	内水溶性苦土	腐植酸
3%	1%	約50%

アヅミンの主成分である腐植酸とは？

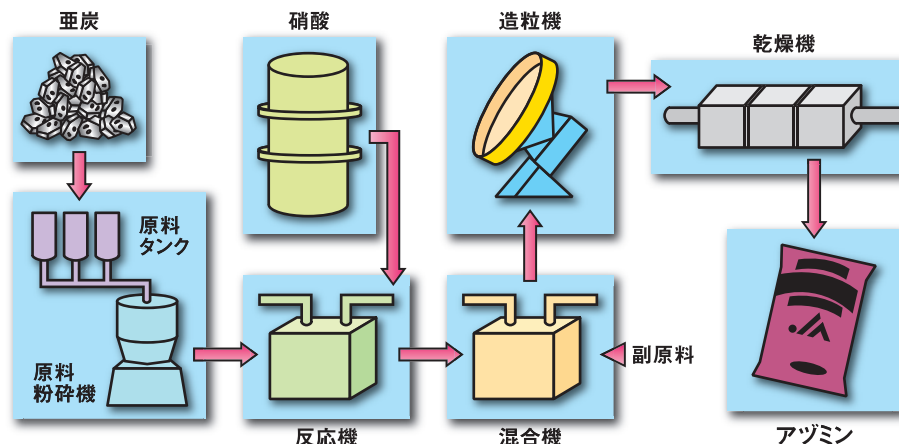
腐植酸は土壤に含まれる有機物であり、様々な効果を持つ黒色の物質です。



土壤の緩衝能、保肥力、保水性、通気性を高めます！

アヅミンの作り方

アヅミンのできるまで(製造工程例)



植物の遺体などからなる**亜炭**を硝酸で酸化分解し「腐植酸」を生成します。この腐植酸を苦土源で中和反応させ、造粒・乾燥させて製造しています。

アヅミンの腐植酸の特長

水に**溶解しやすい腐植酸**を多く含むため、素早く土壤に浸透し、根の活性を向上させたり、石灰成分等の浸透を助ける活性の高い資材です。



アヅミン4つの効果

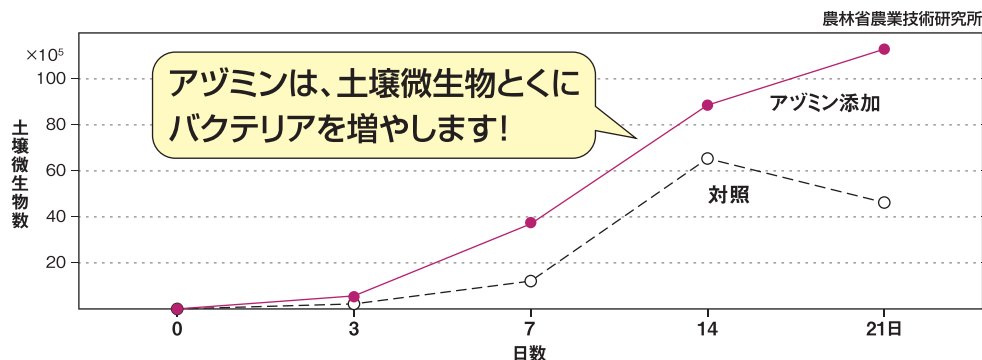
1 地力を高めます。

土壌に腐植酸を施用すると ①土が柔らかくなる
②肥え持ちが良くなる ③微生物がバランスよく育つようになる

堆肥1t分の腐植酸を
アヅミン30~40kgで簡単補給!



一般的な堆肥に含まれる腐植酸は1.5~2.0%程度です。
1t施用すると腐植酸を15~20kg施用できます。
アヅミンは腐植酸を約50%含んでいるので30~40kgの施用で
堆肥1t分の腐植酸を補給できます。



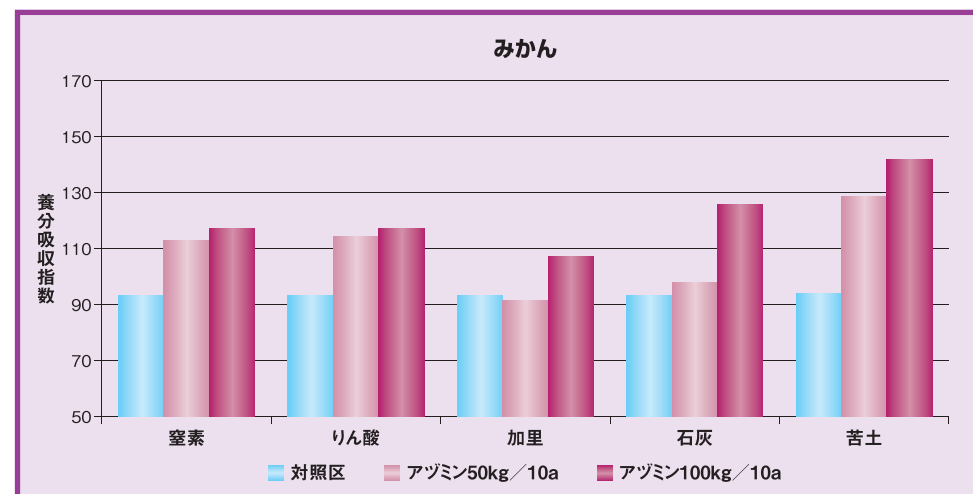
2 肥料の効果を高めます。

①肥料の流亡を抑え、無駄なく作物に吸収させます。



アヅミンの養分吸収量への効果

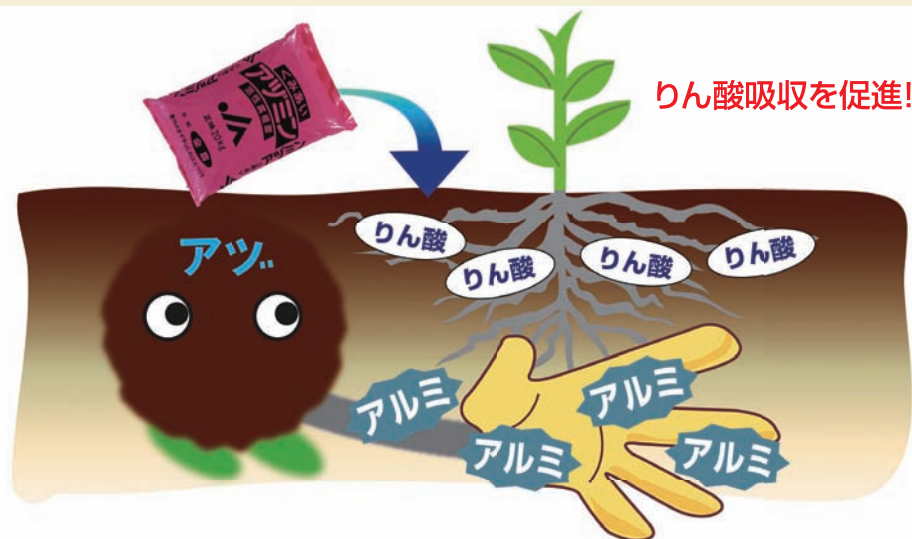
(静岡柑橘試伊豆分場)



アヅミンの腐植酸は肥料成分を捕まえる手を持っています。
これを陽イオン交換量(CEC)といいます。一般的な土壌のCECが
10~30meq/100g程度なのに対し、アヅミンは約200meq/100g
であるので、施用により土壌の保肥力を高めることができます。

②りん酸の固定を抑制し、ムダにしません。

りん酸は、鉄やアルミニウムと結合すると不溶化し、作物が利用できなくなります(りん酸の固定)。腐植酸は、鉄やアルミニウムとキレート結合して、りん酸の不溶化を防ぎ、作物への吸収を改善します。



③石灰・苦土を浸透させ、効率よく吸収させます。



3 作物の根の活性を高めます。

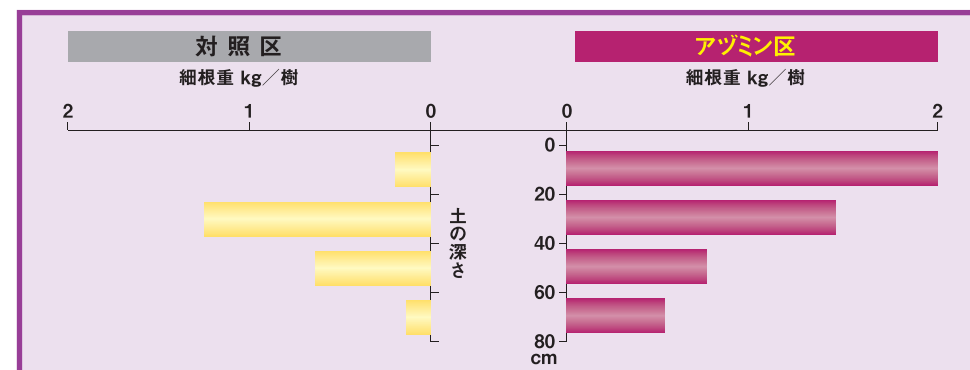
■アツミンの腐植酸は発根を促し、根張りを良くします。
そのため、作物の養分の吸収効率も高まります。



■深耕しにくい果樹園でも下層の細根が増大します。

アツミンのぶどうの細根量に対する効果

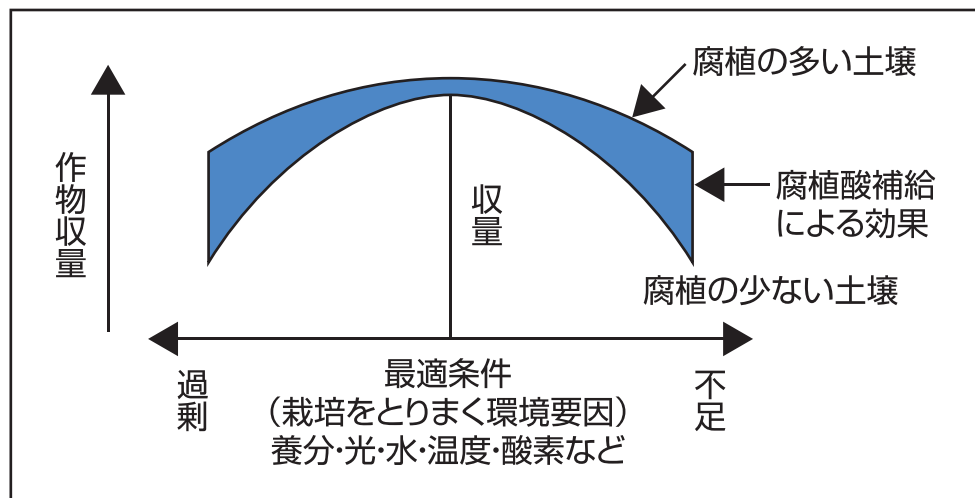
(サントリー(株) 山梨研究所)



不良な環境条件で力を発揮します

アヅミンを施用した圃場では、作物の**不良環境に対する対抗性が高**まります。また、露地栽培だけでなく、施設栽培においてもカリ・硝酸などが過剰になった環境条件の悪い土壌へ施用すると、その**障害を軽減**します。

これはアヅミンが作物の根の活性を向上させ、**根量が増大**することにより、**養分・水分の吸収力が改善**されるためと考えられています。



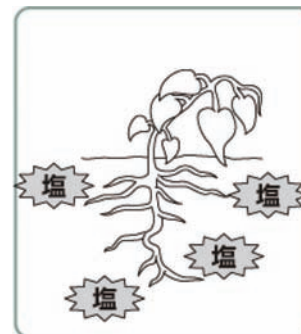
- 試験場所:宮城県多賀城市内(津波被災施設土壌)
- 土壌型:山砂客土(砂壤土)
- 除塩処理:地下水を汲みあげ200mm程度を散水し除塩(2日実施)
- 試験作物:ホウレンソウ(アクセント)



・地上部新鮮重、地下部新鮮重共に**対照区 < アヅミン80kg区 < アヅミン160kg区**となった。

塩害土壌
(塩濃度の高い土壌)

発根できず生育を
完全に抑制



除塩した土壌
(塩濃度の低い土壌)

発根するが残留塩分が
根の活性を抑制



アヅミンの施用

根の活性が向上し
障害を軽減



根の活性向上 → 根量増大 → 養分・水分吸収力向上 → 生育障害軽減

- 試験場所:宮城県多賀城市内(津波被災施設土壌)
- 除塩処理:高畝にして散水後、アヅミンとヘドロを同時すき込み
- 試験作物:トマト ●施用量:170kg/10a



・地上部、地下部共に、アヅミンによって**生育が良好**となった。

アヅミンとその他腐植(有機物)の効果分類

分解過程(段階)	① → ② → ③ → ④ → ⑤
対応資材	植物遺体及び家畜排泄物など ・稲ワラ ・樹皮 ・油粕 ・し尿コンポスト ・汚泥 ・発酵廃棄物 ・樹皮堆肥 ・堆肥 ・きゅう肥 ・泥炭、草炭質 ・土壌改良材 ・腐植酸質肥料 ・アヅミン
効果分類	
腐植酸含有	
物理性 (保水性、通気性)	
保肥力 (肥持ちを良くする)	
微生物分解性 (微生物のエサとなる)	
根の活力 (小根、細根の動きや 発根を良くする)	
緩衝効果 (急なpH変化、 低温干ばつへの抵抗性)	

注) 帯の幅(および濃淡)は効果の大きさを表しています。

→ 幅が広い(色が濃い)ほど効果が大きく、幅が狭い(色が薄い)ほど効果は小さい。

完熟堆肥との同時施用が効果的

物理性の改良



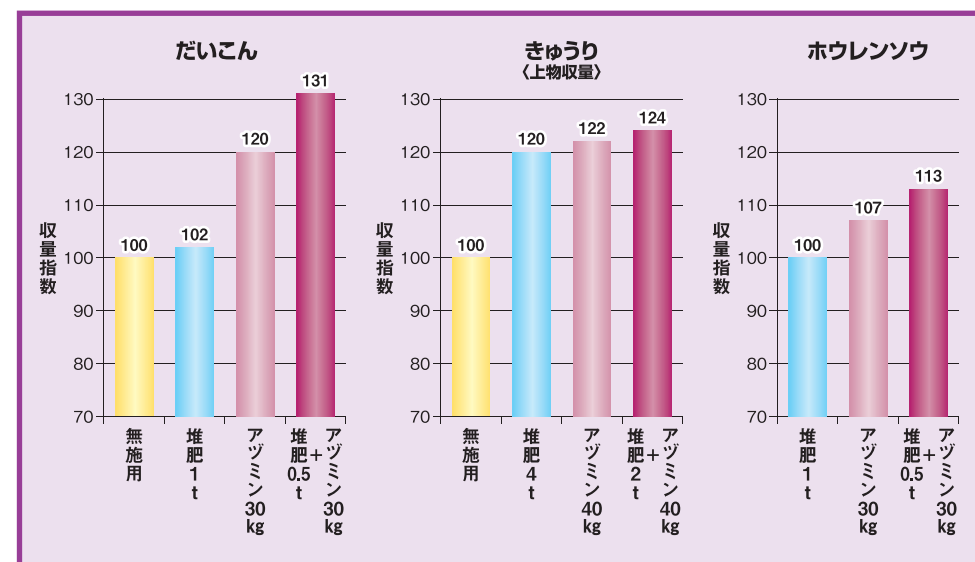
化学性の改良



アヅミンと堆肥の併用

アヅミンと堆肥の併用効果

アヅミン30～40kg併用することで、相乗効果が得られます。



アヅミンの使い方

■基肥(3要素肥料)と同時施用が効果的です。

土壤診断の結果、地域、土壤条件により増減してください。

水稻	20～40kg / 10a
畑作物	40～80kg / 10a
果樹・茶	40～100kg / 10a
育苗	培養土に対して 0.5%～1%程度混和

●他の肥料と混合施肥すれば肥効がアップします。

●果樹園など耕起しにくい圃場でも、表層施肥で効果を発揮します。

●連年施用することで、さらに効果が望めます。

■ 水稻	13～17ページ
■ ホウレンソウ	18ページ
■ コマツナ	19ページ
■ キャベツ	20ページ
■ チンゲンサイ・ナス	21ページ
■ ブロッコリー	22ページ
■ ダイコン・コカブ	23ページ
■ ニンジン	24ページ
■ ばれいしょ	25ページ
■ かんしょ	26ページ
■ かぼちゃ	27ページ
■ イチゴ	28ページ
■ スイートコーン	29ページ

■ きゅうり	30ページ
■ タマネギ	31ページ
■ えだまめ	32ページ
■ ネギ	33ページ
■ トマト	34ページ
■ ニンニク	35ページ
■ メロン	36ページ
■ 茶	37ページ
■ ナシ	38ページ
■ モモ	39ページ
■ みかん	40～41ページ
■ 花卉	42～45ページ
■ 育苗	46ページ

水稻

【施用方法】

●基肥:20~40kg / 10a

・他の肥料と一緒に全面散布してください。

●追肥:20~30kg / 10a

・出穂前30~40日が最適です。根ぐされの生じやすい水田には、特に効果的です。

●育苗

①床土混和

- ・播種の1週間前までに混和する。
- ・1箱当り70~100g

②育苗箱散布

- ・移植3日前~当日に、1箱当り約200g散布する。
- ・育苗箱に均一に散布し、十分に散水する。

水稻(床土混和・育苗箱散布)

●床土混和 ~期待効果~

①健苗育成

⇒根の活性を高め、発根を促すので、**健全な苗**を作ることができる。

②マット強度の向上

⇒細根が増えるので、**しっかりしたマット**を作ることができる。

※**田植時の作業性の向上に役立つ。**

③本田での活着向上

⇒水稻の根の活着を高め、養分の吸収を促進する。

●育苗箱散布(ふりかけ) ~期待効果~

①本田での活着促進

⇒根の活性が高まることにより、養分吸収が高まり、**低温での活着性が促進**される。

②初期生育の向上

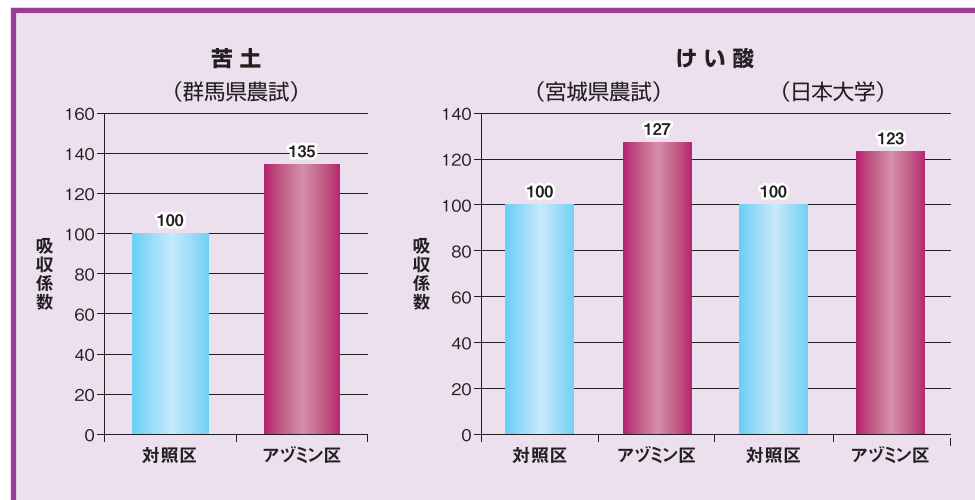
⇒移植苗の根圏にアヅミンを散布することによって、**初期生育を促進**する。

根張り向上で増収・品質向上!



水稻(基肥・追肥)

●苦土およびけい酸吸収への効果



●品質向上効果(登熟歩合、千粒重が増加、くず米減少)

1) 佐賀県農業試験場

	収量調査		粒厚分布(%)					
	玄米重(kg)	収量差(kg)	完全米	腹白米	心白米	乳白米	青米	茶死米
慣行区	463.0	—	57.5	26.7	1.9	5.9	5.5	2.5
アヅミン30kg区	476.9	13	80.3	10.0	0.9	2.2	3.3	3.3

2) 兵庫県三木農業改良普及所

	玄米重(kg)	収量差(kg)	登熟歩合(%)	千粒重(%)	品種
慣行区	468	—	78.3	25.8	山田錦
アヅミン30kg区	498	30	94.8	26.0	山田錦

3) 滋賀県農業試験場

	玄米重(kg)	収量差(kg)	屑米重(kg)	千粒重(%)	品種
慣行区	524.5	—	33.3	21.10	キンパ
アヅミン30kg区	549.7	25.2	24.2	21.16	キンパ

水稻(基肥・追肥)

4) 岡山県農業試験場

	玄米重(kg)	収量差(kg)	登熟歩合(%)	千粒重(%)	品種
慣行区	441	—	83.4	23.8	アケボノ
アヅミン30kg区	561	120	96.7	25.2	アケボノ

5) 石川県農業試験場

	収量調査		粒厚分布(%)				2.0mm以上(%)
	玄米重(kg/10a)	同比(%)	>2.2(mm)	2.2~2.0(mm)	2.0~1.8(mm)	1.8>(mm)	
慣行区	620	100	2.8	67.9	22.3	6.9	70.7
アヅミン40kg区	767	124	3.5	72.8	22.2	1.5	76.3

6) 新潟県農業試験場

	生育調査						収量調査(10a)	
	7月1日			7月24日				
	草丈 (cm)	莖数 (本/㎡)	同比	草丈 (cm)	莖数 (本/㎡)	同比	玄米重 (kg/10a)	同比 (%)
慣行区	37	126	100	72	446	100	601	100
アヅミン40kg区	36	155	123	75	496	111	646	109

7) 岡山県北房町米づくり本部

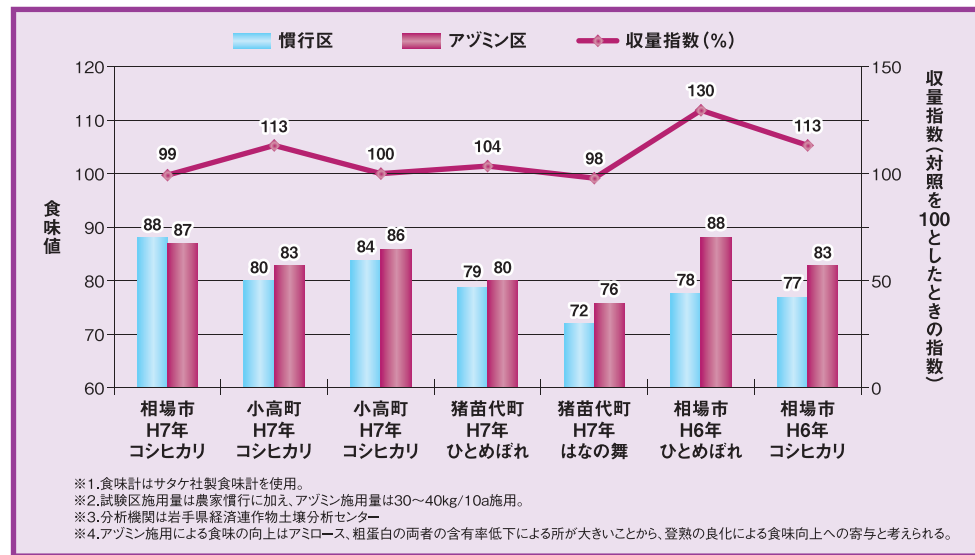
	玄米重(kg)	指数(%)	登熟歩合(%)	品種	土壌
慣行区	540	100	89.5	ヤマビコ	砂壤土
アヅミン元肥20kg +追肥10kg区	602	111	93.0	ヤマビコ	砂壤土

8) 京都府峰山農業改良普及所

	玄米重(kg)	指数(%)	登熟歩合(%)	品種	土壌
慣行区	481	100	73.5	ヤマコガネ	砂壤土
アヅミン20kg区	503	105	81.1	ヤマコガネ	砂壤土

水稻(基肥・追肥)

●食味向上効果

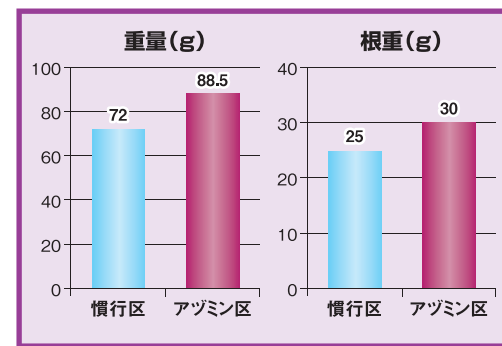


項目 No.	区名	生産地 市町村	品種名	食味分析成績					
				アミロース	粗蛋白	水分	脂肪酸	食味値	ランク
1	アヅミン区	相場市	コシヒカリ	17.4	5.5	12.1	6.7	87	A
	慣行区	相場市	コシヒカリ	17.5	5.4	12.1	6.9	88	A
2	アヅミン区	小高町	コシヒカリ	17.7	6.2	14.0	7.0	83	A
	慣行区	小高町	コシヒカリ	18.0	6.4	14.0	6.7	80	A
3	アヅミン区	小高町	コシヒカリ	17.3	5.8	13.8	7.1	86	A
	慣行区	小高町	コシヒカリ	17.7	6.0	14.0	6.7	84	A
4	アヅミン区	猪苗代町	ひとめぼれ	18.1	6.4	14.8	6.8	80	A
	慣行区	猪苗代町	ひとめぼれ	18.4	6.4	14.8	7.0	79	A
5	アヅミン区	猪苗代町	はなの舞	19.2	6.4	15.7	6.8	76	A
	慣行区	猪苗代町	はなの舞	19.6	6.6	15.6	6.8	72	A
6	アヅミン区	相場市	ひとめぼれ	17.8	5.4	12.1	7.2	88	A
	慣行区	相場市	ひとめぼれ	18.9	5.9	12.4	6.8	78	A
7	アヅミン区	相場市	コシヒカリ	18.4	5.6	12.1	6.8	83	A
	慣行区	相場市	コシヒカリ	18.7	5.9	12.2	6.8	79	A

ホウレンソウ

- 試験場所:デンカ(株)岩槻圃場
- 基肥時:60kg/10a

- 品種:パレード
- 効果:収量増収

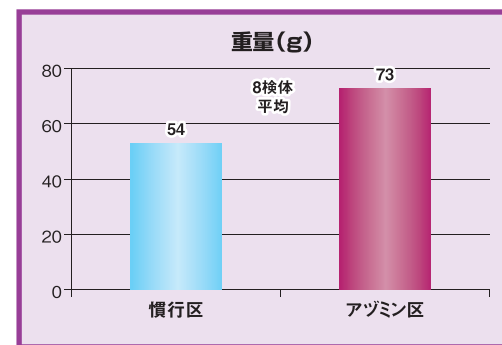


■調査結果

- ・アヅミン区は重量で**23%**増収、根重で**20%**の増となった。
- ・アヅミン区は葉肉が厚くなった。

- 試験場所:埼玉県深谷市
- 基肥時:30kg/10a

- 品種:サプライズ7
- 効果:収量増収

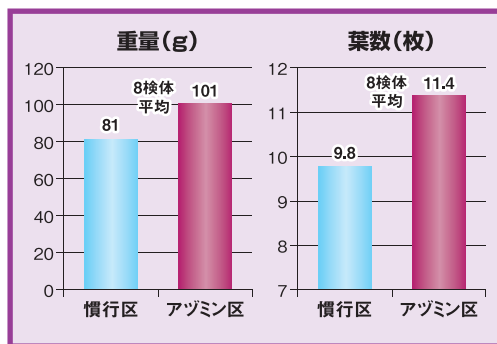


■調査結果

- ・アヅミン区は**36%**の増収となった。
- ・アヅミン区は**直根の伸び**が良く全体的に生育が良い。
- ・ホウレンソウに対するアヅミンの増収効果が認められた。

コマツナ

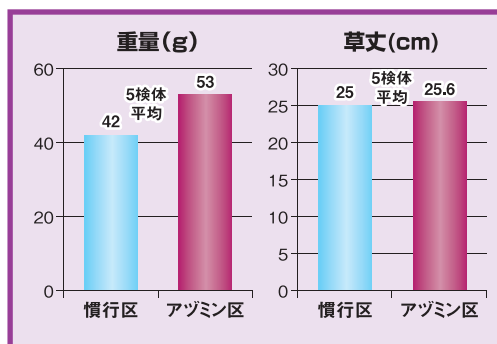
- 試験場所:埼玉県さいたま市緑区
- 品種:優翠
- 基肥時:60kg/10a
- 効果:収量増収



■調査結果

- ・アヅミン区は**25%**の増収となった。
- ・草丈はほとんど変わらなかったが葉肉が厚くなった。

- 試験場所:埼玉県三郷市
- 品種:はまつづき
- 基肥時:40kg/10a
- 効果:収量増収

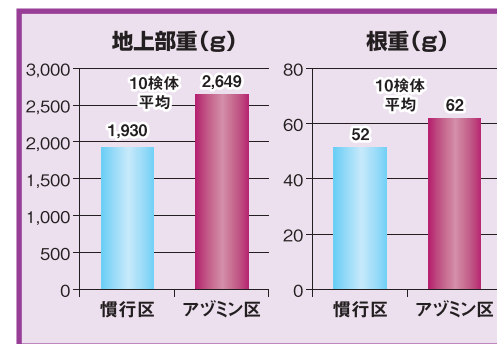


■調査結果

- ・アヅミン区は**27%**の増収となった。
- ・草丈はほとんど変わらなかったが葉肉が厚くなった。
- ・アヅミン区は根も太い傾向であった。

キャベツ

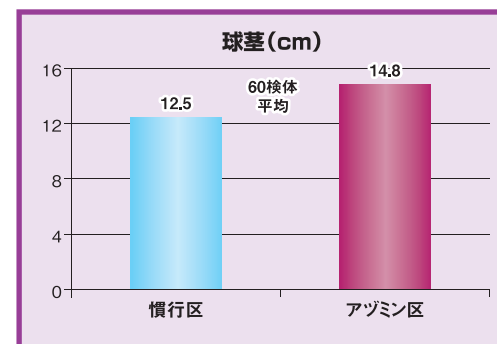
- 試験場所:デンカ(株)岩槻圃場
- 品種:味王
- 基肥時:60kg/10a
- 効果:収量増収



■調査結果

- ・アヅミン区は地上部重で**37%**増収、根重で**19%**の増となった。
- ・アヅミン施用による、収量増収効果が認められた。

- 試験場所:埼玉県深谷市
- 品種:ネオルビー
- 基肥時:60kg/10a
- 効果:収量増収

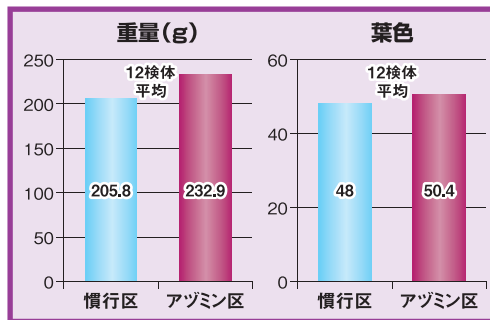


■調査結果

- ・アヅミン区は**大玉率が高く、不結球株率が低かった。**
- ・球茎:18%増。不結球株数:11%減。

チンゲンサイ

- 試験場所: 渋川農業改良普及センター
- 品種: 福賞味
- 基肥時: 60kg / 10a
- 効果: 収量増収

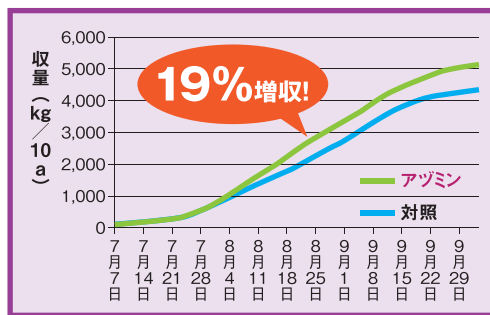


■調査結果

- ・アヅミン区は重量で**13%増**となった。
- ・コンニャクが長年栽培されていた圃場であったため、チンゲンサイの葉色が薄く品質が劣る傾向にあったが、アヅミン施用区は**品質が良好**となった。

ナス

- 試験場所: 神奈川県藤沢市
- 品種: とげなし千両2号
- 基肥時: 60kg / 10a
- 効果: 収量増収

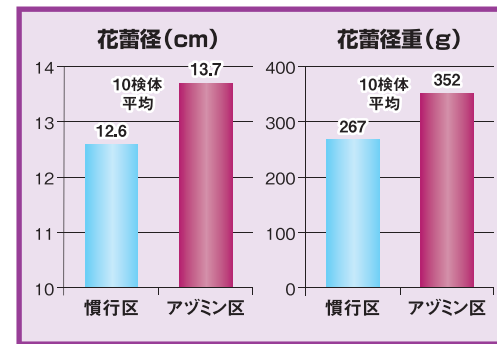


■調査結果

- ・対照区は4,336kg / 10a、アヅミン区は**5,154kg / 10a**となり**19%の増収**となった。収穫後期でも、安定した収量を確保した。

ブロッコリー

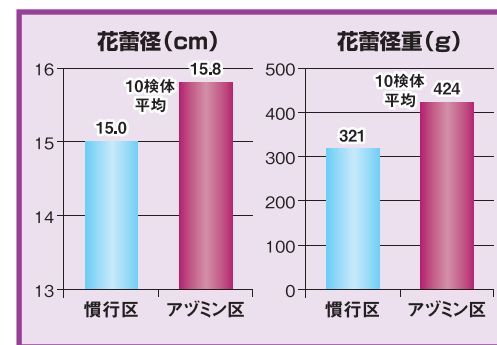
- 試験場所: 香川県東かがわ市
- 定植日: 2月末
- 基肥時: 80kg / 10a
- 効果: 収量増収



■調査結果

- ・アヅミン区は花蕾径重で**31%増収**となった。

- 試験場所: デンカ(株)岩槻圃場
- 品種: ハイツ
- 基肥時: 80kg / 10a
- 効果: 収量増収

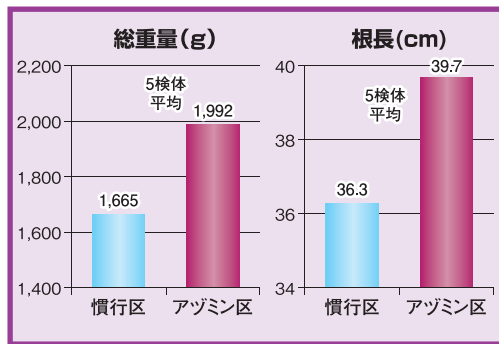


■調査結果

- ・アヅミン区は花蕾径重で**32%増収**となった。
- ・他品種(シャスター、みかも)においても、増収効果がみられた。

ダイコン

- 試験場所:デンカ(株)岩槻園場
- 品種:耐病総太り
- 基肥時:60kg/10a + N,P,K=2割減
- 効果:減肥試験

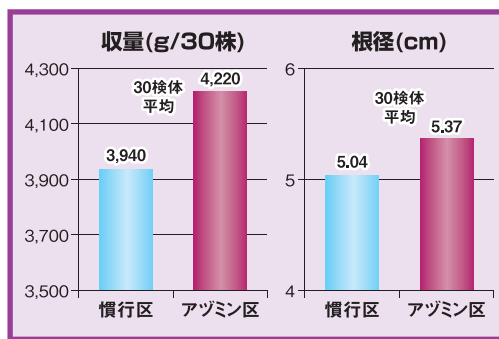


■調査結果

- ・アヅミン区は総重量で**20%**増となった。
- ・アヅミンを施用することで、減肥しても生育は良好であった。

コカブ

- 試験場所:デンカ(株)岩槻園場
- 品種:スワン
- 基肥時:60kg/10a
- 効果:収量増収

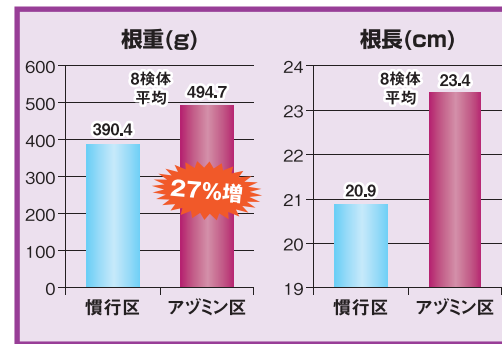


■調査結果

- ・アヅミン区は根径・収量ともに**7%**増となった。
- ・他品種(雪姫)においても、増収効果がみられた。

ニンジン

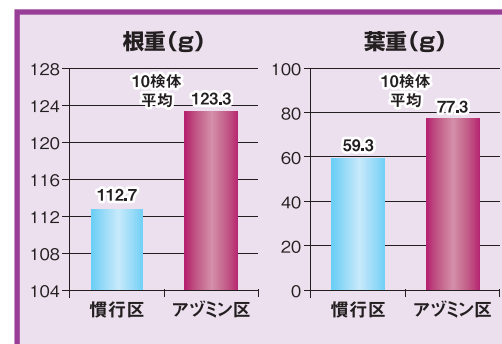
- 試験場所:新座市菅沢
- 品種:紅奏
- 基肥時:60kg/10a
- 効果:収量増収



■調査結果

- ・アヅミン区は生育が良好であり、根重で**27%**の増収となった。
- ・アヅミン区は草丈の生育が旺盛であった。

- 試験場所:青森県三沢市
- 品種:向陽二号
- 基肥時:80kg/10a
- 効果:品質向上・収量増収



■調査結果

- ・収量ではアヅミン区が、**+300kg/10a増収**となった。
- ・検体10本の内、慣行区は割れや分根が**4本**あったが、アヅミン区は**1本**と少なく、**秀品率が高い**結果となった。

ばれいしょ

- 試験場所:茨城県東茨城郡小川町
- 品種:とよし
- 基肥時:40kg/10a
- 効果:収量増収

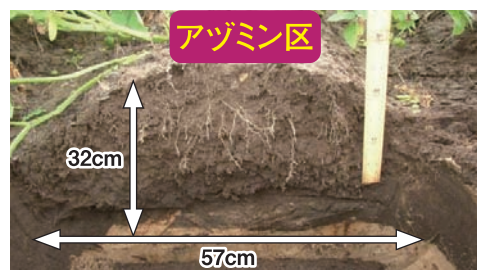
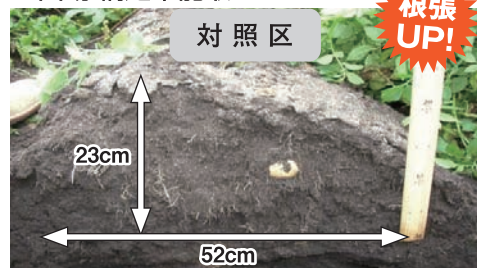
	収量調査 kg/10a				
	1級品	2級品	規外	総重量	同比
慣行区	2,310	840	60	3,210	100
アヅミン区	3,510	280	40	3,830	119

- 試験場所:大雪地区農業改良普及所(北海道)
- 品種:男爵
- 基肥時:40kg/10a
- 効果:収量増収

試験地	区名	(kg/10a)	
		規格内収量	同比
美瑛町	慣行区	2,473	100
	アヅミン区	3,040	122
東神楽町	慣行区	2,600	100
	アヅミン区	3,410	131

規格内
収量UP!

圃場:網走市能取



圃場:厚真町



かんしょ

- 試験場所:江戸崎農業改良普及所(茨城県)
- 品種:金時
- 基肥時:40kg/10a
- 効果:収量増収

試験地	区名	収量調査 kg/10a						
		L	M	S	2S	3S~くず	計	同比
①	慣行区	—	175	377	400	528	1,480	100
	アヅミン区	—	539	391	532	413	1,875	127
②	慣行区	531	630	426	279	54	1,920	100
	アヅミン区	488	901	426	170	214	2,242	117

調査結果

- ・アヅミン区の収量は慣行区に対し27%、17%と増収した。
- ・特に品質面でM級が多く、形がそろっていた。
- ・皮色については、アヅミン区の方が若干よかった。

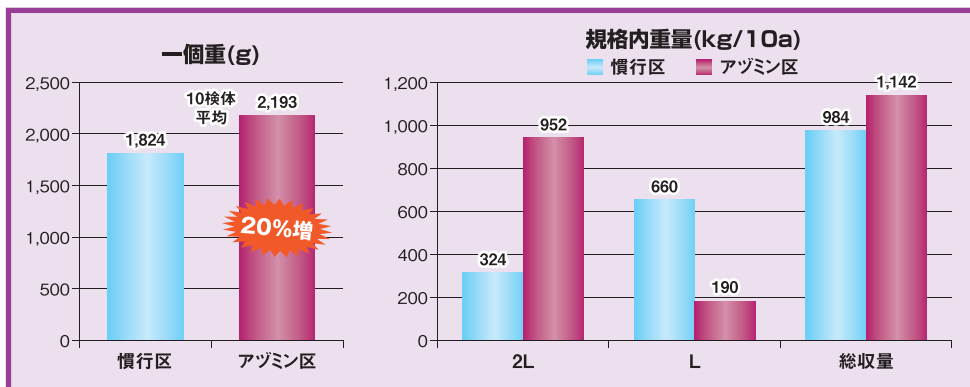


かぼちゃ

- 試験場所:北海道磯谷郡蘭越町
- 効果:収量増収
- 基肥時:60kg/10a(対照区はゼオライト100kg/10a)

【耕種概要】

播種日:6月3日 定植日:6月18日 調査日:9月18日
 栽植密度:520株/10a 栽培方法:2条植えマルチ栽培
 施用量 N:8.0kg P:44.6kg K:10kg Mg:2.0kg

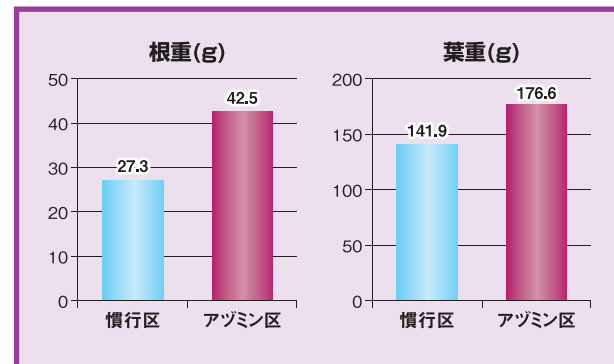


■調査結果

- ・収量調査で1個重平均を見ると、アヅミン区が対照区を上回った(20%増)。
- ・規格別に見るとアヅミン区は2L中心、対照区がL中心であった。
- ・葉においてもアヅミン区の方が葉面積が大きかった。

イチゴ

- 試験場所:静岡県農試東部園芸試験地
- 品種:ダナー
- 基肥時:60kg/10a
- 効果:収量増収



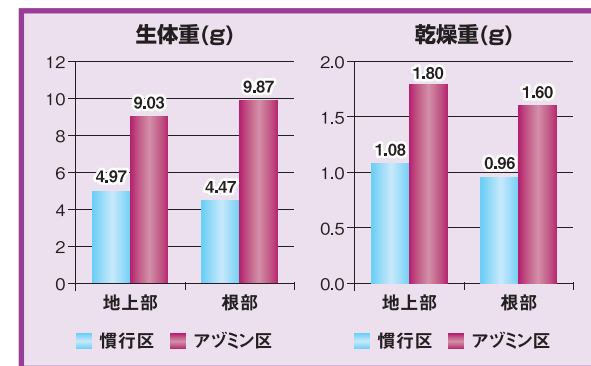
※大果は1粒が10g以上

	大果		小果		合計		比率	
	果数(個)	果重(g)	果数(個)	果重(g)	果数(個)	果重(g)	果数(個)	果重(g)
慣行区	363	5,091	356	2,407	719	7,498	100	100
アヅミン区	388	5,749	345	2,309	733	8,058	102	107

■調査結果

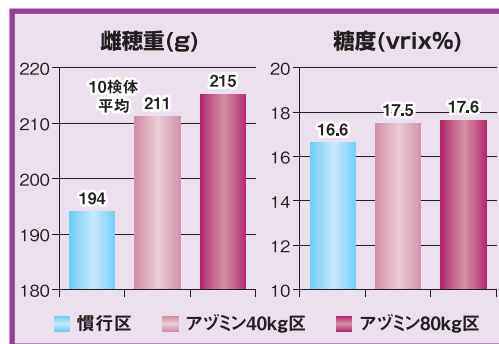
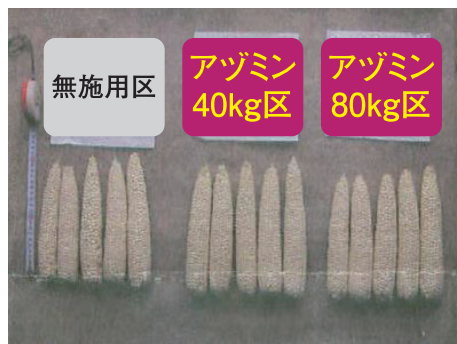
- ・アヅミン区は標準区に比べ生育が極めて良好で、細根の多い根を作り収穫期を早めると共に大果が多く、品質を高める効果が認められた。

- 試験場所:茨城県経済連営農開発部園芸種苗増殖センター
- 品種:女蜂
- 施用:育苗用培土 + アヅミン1.4%



スイートコーン

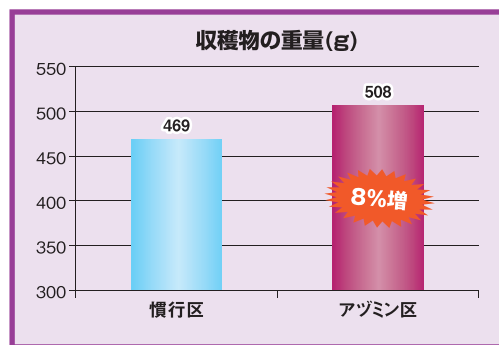
- 試験場所:共和町農業開発センター
- 効果:品質向上
- 品種:ピュアホワイト
- 基肥時:40kg、80kg／10a



■調査結果

- ・雌穂重が、アヅミン40kg区は**9%増**、80kg区**11%増**となった。
- ・糖度もアヅミン施用区の方が対照区を上回った。
- ・アヅミン施用による違いは、生育中期以降に認められた。

- 試験場所:埼玉県比企郡川島町
- 効果:収量増収
- 品種:ホワイトショコラ
- 基肥時:60kg／10a



■調査結果

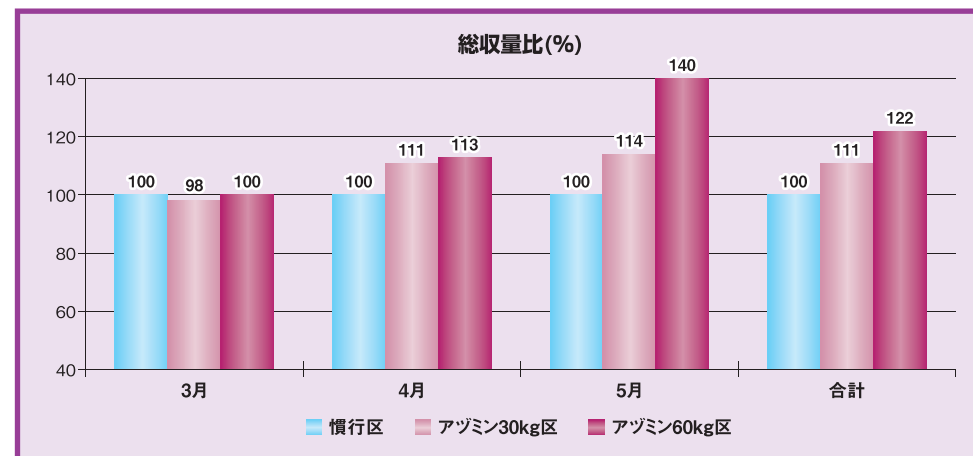
- ・収穫物の重量が、アヅミン区は**8%増**となり、**根量も増加**した。
- ・アヅミン区の根は細根が多く、株元が太い傾向にあった。
- ・掘り取り後も土壌に細根が残っていた。

きゅうり

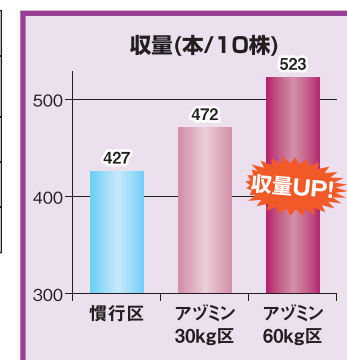
- 試験場所:高幡農業改良普及所
- 効果:収量増収
- 品種:久留米落合H型2号
- 基肥時:30,60kg／10a

【耕種概要】

播種日:1月11日 定植日:2月12日 アヅミン施用:2月11日
 土壌:植壤土 作型:跡作きゅうり 規模:180cm×55cm 2条
 生育調査:2月下旬～3月上旬 収量調査:3月中旬～5月下旬



項目 調査月日	慣行区		アヅミン30kg区		アヅミン60kg区	
	草丈 (cm)	葉数 (枚)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	草丈 (cm)	葉数 (枚)
2月23日	32.6	5.7	39.0	6.0	34.8	6.1
3月2日	58.1	8.8	70.3	9.4	66.8	9.2
3月9日	116.8	12.9	130.6	13.4	127.4	14.1



■調査結果

- ・草丈、葉数において、生育促進効果が見られた。
- ・収量は、慣行区比で30kg区**11%増収**、60kg区は**22%増収**となった。本試験の結果は顕著であった。

タマネギ

●試験場所:北海道常呂郡訓子府
●基肥時:100kg/10a

●品種:スーパー北もみじ
●効果:収量増収

	2L	L大	L	M	S	規格外	規格内収量	同比(%)
慣行区	515	3,685	2,085	365	10	188	6,660	100
アヅミン区	2,028	4,305	1,158	204	0	49	7,695	116

(kg/10a)



■調査結果

- ・アヅミン区は根張りが良く、初期生育も良好であった。
- ・アヅミン区は規格内収量比で16%増となった。
- ・アヅミン区の2Lが圧倒的に多く、L大でも慣行区よりも優った。
- ・兵庫、佐賀のタマネギ産地においても、同様の試験結果が得られた。

えだまめ

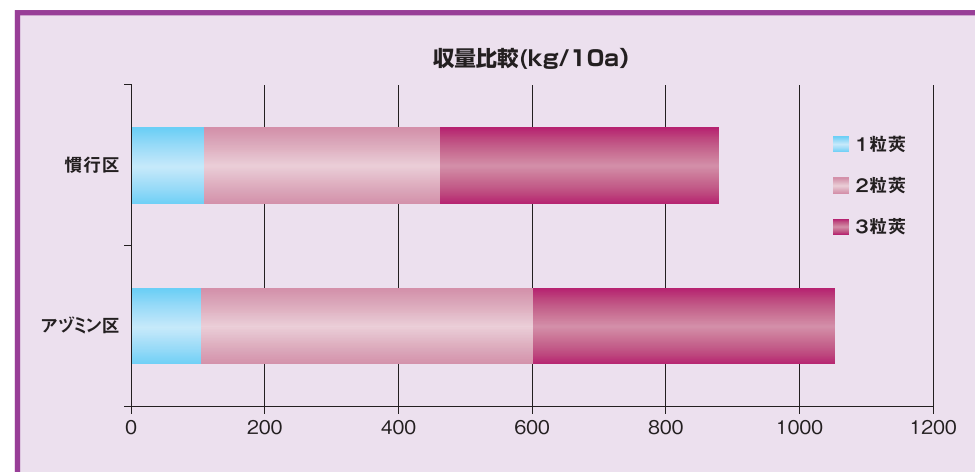
●試験場所:北海道中札内村
●基肥時:30kg/10a

●品種:大袖の舞
●効果:収量増収

【耕種概要】

施肥日:5月10日 播種日:5月10日 調査日:9月2日
調査方法:試験区/5株×3反復、慣行区/5株×3反復

	収量(kg/10a)				
	1粒莢	2粒莢	3粒莢	合計	(指数)
慣行区	110	351	419	880	(100)
アヅミン区	105	494	454	1,052	(120)



■調査結果

- ・アヅミン区は2粒莢、3粒莢の割合が多く、慣行区を上回った。
- ・アヅミン区は根の発育が優っており、20%収量増となった。



ネギ

- 試験場所:茨城県つくば市
- 品種:ふゆわらべ
- 定植時:5kg/畝(100kg/10a)
- 効果:生育促進

【耕種概要】

播種日:7月16日 定植日:9月28日 調査日:11月27日



- 試験場所:埼玉県北本市
- 品種:たいら一本太
- 定植時:60kg/10a(局所施用)
- 効果:生育促進

【耕種概要】

播種日:3月16日 定植日:5月22日 調査日:9月7日



トマト

- 試験場所:福島県常盤農業改良普及所
- 品種:新豊玉2号
- 基肥時:30kg/10a
- 効果:収量増収

【耕種概要】

土壌条件:沖積層 播種日:2月20日 定植日:5月10日
調査日:7月3日～8月27日まで 栽培様式:30×33cm

■調査結果

・試験年は不順な天候(前半長雨後半旱害)のため、十分な成績ではなかったが、**効果は顕著に認められた。**

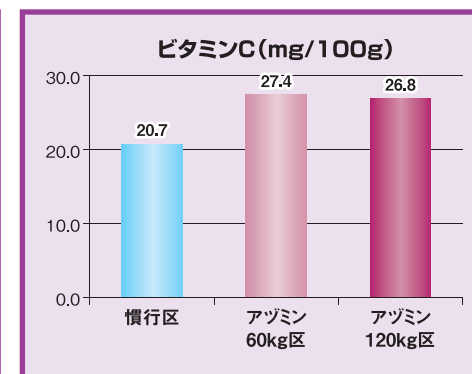
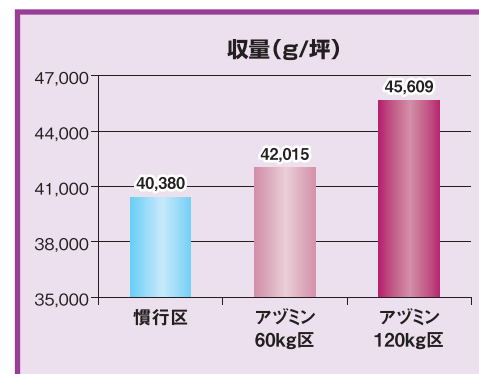
※堆肥はa当り150kg施用 (a当りkg)

	葉色	収穫量	指数
堆肥区	黄色	530	100
堆肥 +アヅミン区	濃緑色	600	113.2

- 試験場所:日高農業改良普及センター
- 品種:桃太郎
- 基肥時:60,120kg/10a
- 効果:収量増収

【耕種概要】

土壌条件:火山性土 播種日:4月1日 定植日:6月4日
調査日:7月20日～9月30日まで 試験面積:1区110㎡



■調査結果

・収量、ビタミンC共に、**慣行区 < アヅミン60kg区 < アヅミン120kg区**となった。

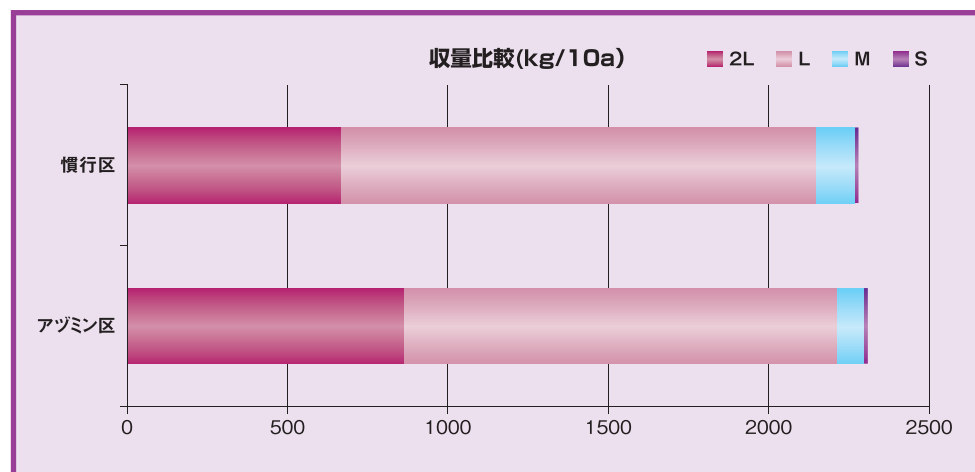
ニンニク

- 試験場所:北海道河西郡芽室町
- 品種:福地ホワイト
- 基肥時:80kg/10a
- 効果:収量増収

【耕種概要】

土壌条件:火山性 移植日:10月1日 調査日:8月3日
調査方法:試験区/5m²×3反復、慣行区/5m²×2反復

	収量(kg/10a)					計
	2L	L	M	S	規格外	
慣行区	672	1,476	123	9	—	2,281
アヅミン区	863	1,352	84	8	—	2,307



■調査結果

- ・アヅミン区は肥大がよく2Lサイズが勝っていた。
- ・2Lサイズ比では28%増となった。



対照区

アヅミン区

メロン

- 試験場所:北海道勇払郡むかわ町
- 品種:ルピアレッド
- 基肥時:100kg/10a
- 効果:発根促進

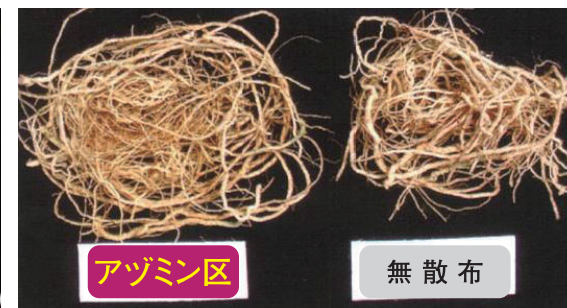
【耕種概要】

播種日:3月15日 移植日:4月22日 育苗日数:38日
調査方法:慣行区、アヅミン区ともに、3株連続掘取り。

掘取り調査



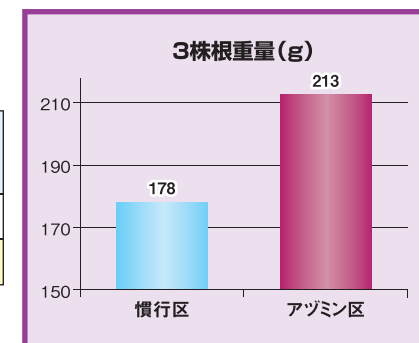
根の比較



【調査結果:7月22日～23日】

●根重と根径の数値

	10本平均根径(mm)	3株根重量(g)	根重比率(%)
慣行区	5.9	178	100
アヅミン区	6.3	213	120

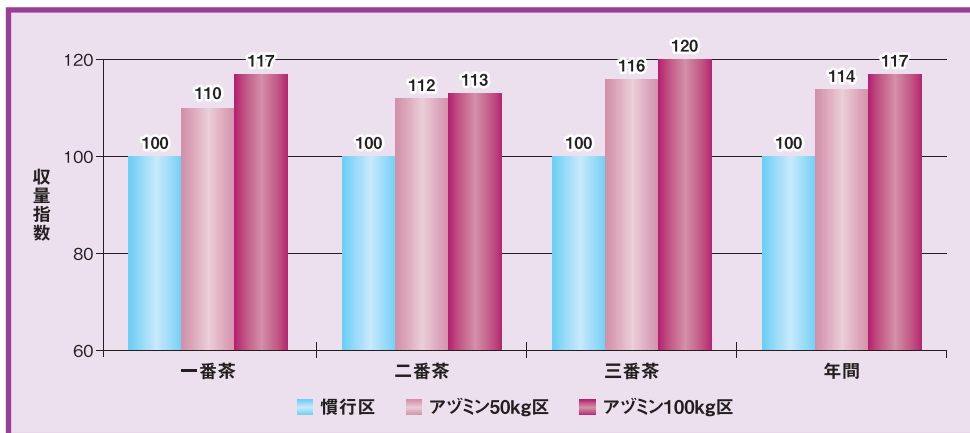


■調査結果

- ・根重量や根径は明らかにアヅミン区が優る結果となった。
- ・試験者の観察によると、試験ハウスは毎年生育中に「しおれ」の状態が発生するが、他の「しおれ」の発生するハウスと比較して、アヅミン施用区は「しおれ」の程度が軽かった。

茶

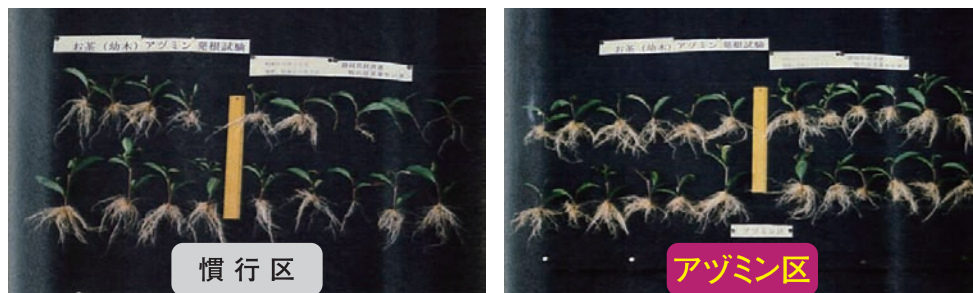
- 試験場所:静岡県茶業試験場
- 試験圃:成木園
- 秋肥時:50kg,100kg/10a
- 効果:収量増収
- ※畝間の表層全面に散布後、10～15cmにすき込み。(9月15日)



調査結果

- ・アヅミン50kg区、100kg区共に収量増となった。
- 新葉の葉緑素含有量もアヅミン施用区が優る結果となった。

- 試験場所:静岡県茶業試験場
- 品種:やぶきた
- 施用量:土に対して0.1%表層混和
- 効果:根張向上
- さし木:6月5日
- 調査日:さし木後 6ヶ月



調査結果

- ・アヅミン施用区では、根張りが向上する結果となった。

ナシ

- 試験場所:デンカイノベーションセンター(町田市)
- 植付前:5g/L(20Lポット)
- 効果:根張り向上



調査結果

- ・アヅミン施用区では、地下部まで根張りが向上する結果となった。

品種:長十郎 場所:千葉県市川市
 施用量:20kg、50kg/10a(6樹)
 施用方法:冬季に基肥と同時施用。(ロータリーにて耕耘)

	着果数(個/株)		全糖分(%)		硬度	
標準区	411	100%	8.66	100%	16.9	100%
アヅミン20kg区	445	108%	8.91	103%	17.5	104%
アヅミン50kg区	453	110%	8.94	103%	19.1	113%

モモ

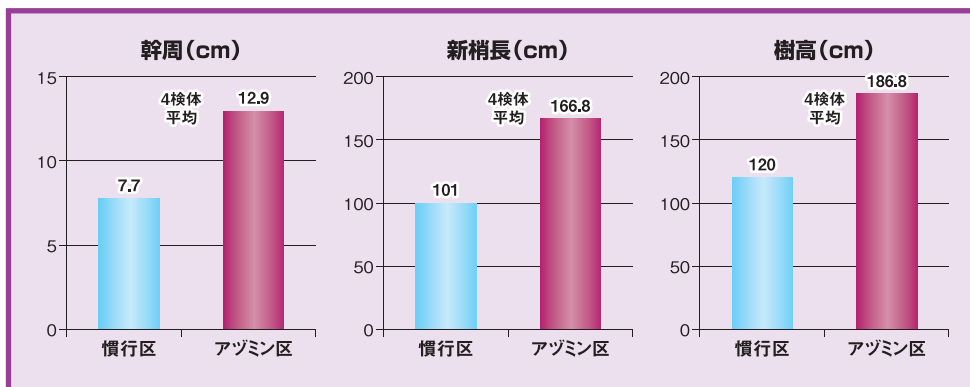
- 試験場所:伊達地域農業改良普及所(福島県国見町)
- 植付前:5kg/本、植付後:7kg/本 ●効果:生育促進

【耕種概要】

定植日:3月28日 調査日:11月1日

施用方法:半径1m深さ30cmの穴にアヅミン5kgを土壌混和。

苗木植付後、半径1mの範囲にアヅミン7kgを表面散布。

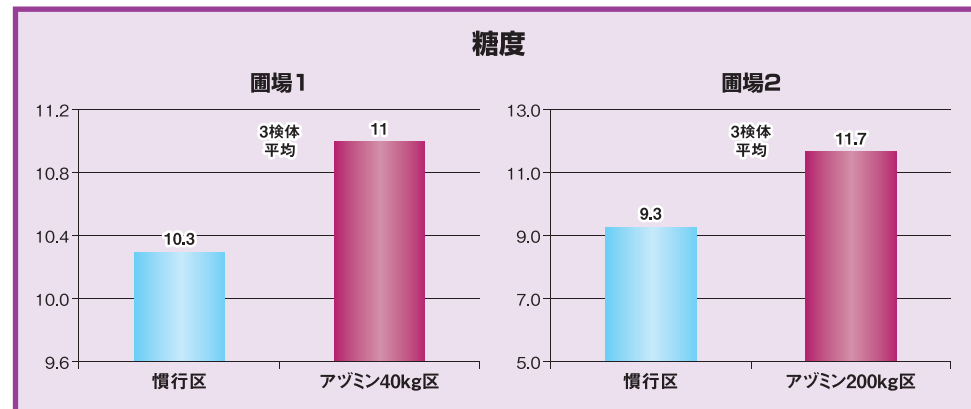


■調査結果

・アヅミン施用区は、明らかに**生育の促進**が認められた。

みかん

- 試験場所:埼玉県大里郡寄居町
- 調査日:12月2日
- 礼肥時:40kg,200kg/10a
- 効果:糖度向上

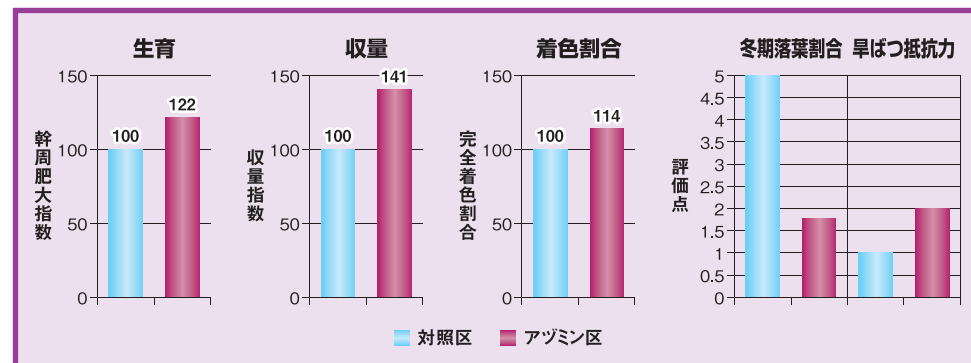


■調査結果

・糖度検査が収穫終盤の1度だけであり、検査対象が3個とサンプル数が少ないこともあるが、**糖度向上効果が期待できる結果**となった。

耐旱・耐寒性を高める効果

●愛媛県果樹試験場岩城分場



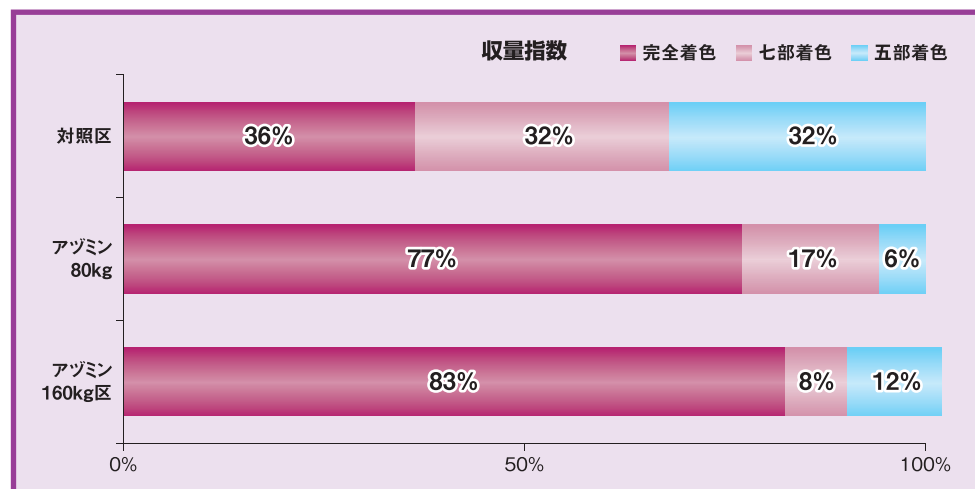
■調査結果

・根張りが向上し、樹勢を強化したため、耐旱・耐寒性が増すなど天候不順に対する抵抗性が高まった。

着色向上効果

●徳島県果樹試験場

●品種:温州



糖度向上効果

●徳島県果樹試験場

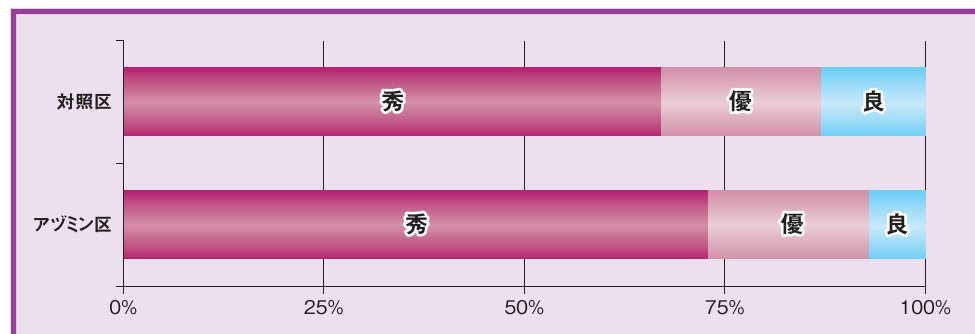
●品種:温州

	収量指数	果肉歩合	糖度	同比	甘味比
標準区	100%	70.1%	10.8	100	8.06
アヅミン80kg区	108%	75.5%	11.5	107	8.91
アヅミン160kg区	116%	77.2%	12.0	111	8.98

上物割合増収効果

●愛媛県農業改良連絡協議会

●品種:温州



キク

●施用方法:表層施肥(筋蒔き)

●施用量:6kg/1.2a

●定植日:2017年11月 施用日:2018年2月20日



■調査結果

- ・アヅミン区は草丈が高く、株元や上根の細根量が非常に多かった。
- ・アヅミン区のキクは茎が太く、切っていると違いが分かる。
- また、芽の吹き方も良好であった。

●試験内容:キクの発根促進効果

●苗床にアヅミンを0(対照区)

0.5%, 1%, 2%添加

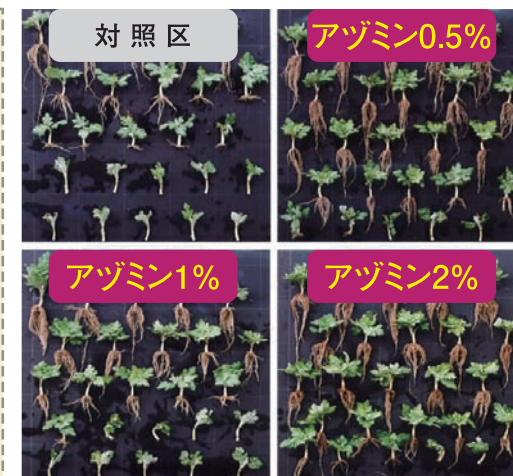
●試験概要:挿し芽50本/区

●用土:砂

●移植日:3月8日

●調査日:4月25日

0.5%でも明らかにアヅミン
施用の効果はあった。



■調査結果

- ・アヅミン添加量の差により一定の傾向は認められなかった。
- 0.5%でも明らかにアヅミン施用の効果はあった。

カランコエ

●試験場所:埼玉県
●調査日:1月26日

●試験方法:土に対して0.5%置肥
●効果:根張り向上



■調査結果

- ・アヅミンを施用した鉢は、非常に根張りが良かった。
- ・施用して1ヶ月は効果が見えなかったが、1ヶ月を過ぎてから顕著に根張りが良好となった。

カーネーション

●試験場所:埼玉県鴻巣市
●調査日:4月24日

●試験方法:鉢土に0.5%添加
●効果:根張り向上、葉色向上



■調査結果

- ・アヅミン区は鉢土を洗った際、根張りが良いため土が中々落ちなかった。
- ・アヅミンを施用した鉢は、全体的に分枝が多い。(花芽が多い)
- ・アヅミン区を鉢から抜いたら、根毛が非常に多い傾向にあった。
- ・葉の色も濃いように思われる。

ビオラ

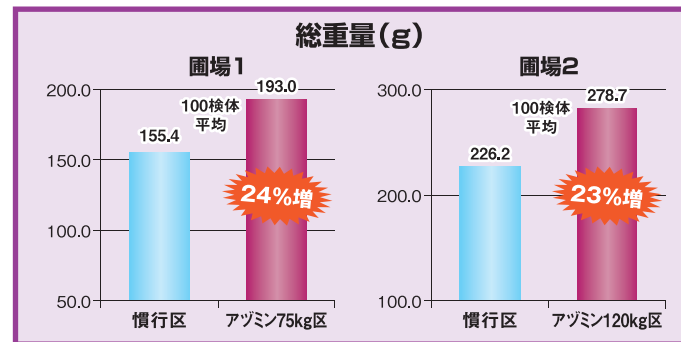
- 調査場所:埼玉県
- 調査日:10月3日
- 施用日:9月20日
- 施用量:アヅミン2g/pot施用
- 効果:根の伸長、生育良好



- 調査結果
- ・アヅミン区は鉢土を洗った際、根張りが良いため土が中々落ちなかった。
 - ・根毛が非常に多い傾向にあった。
 - ・アヅミン区は地上部の生育も良好であった。

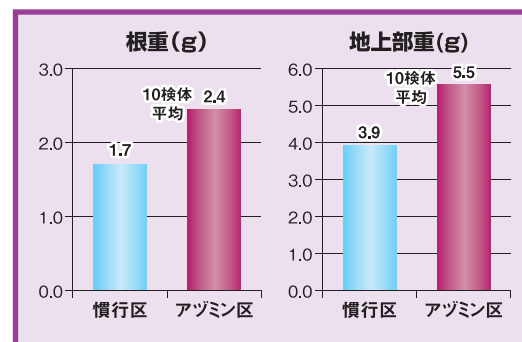
育苗

- 試験場所:北海道上磯郡知内町
- 作物:ニラ
- 基肥時:75kg, 120kg/10a
- 効果:生育促進



- 調査結果
- ・圃場1の育苗日数は、圃場2より9日間短かったため、数値が小さい結果となった。
 - ・圃場1は24%、圃場2は23%増となった。

- 試験場所:北海道勇払郡むかわ町
- 作物:レタス
- 施用量:培土に1%アヅミンを混和
- 効果:生育促進



- 調査結果
- ・地上部、根重共に、アヅミン区が優る結果となった。